

—Special Section on Recent Progress in Nonlinear Theory and Its Applications—

We are pleased to announce the special section of the IEICE's journal, "Nonlinear Theory and Its Applications, IEICE," to be published in October 2014. The major part of this section will address recent progress in the field of nonlinear theory and its applications. The topics of interest within the scope of this section include, but are not limited to, the following areas :

- Chaos and Bifurcations
- Oscillations
- Synchronization
- Coupled Oscillators
- Communications
- Chua's Circuits
- Control
- Complex Systems
- Fractals
- Solitons
- Applied Mathematics
- Biomedical Data Processing
- Complex Networks
- Chaotic Neural Networks
- Cellular Neural Networks
- Learning and Memory
- Prediction and Identification
- Image and Signal Processing
- Neuro Dynamics
- Evolutionary Computation
- Optimization
- Fuzzy
- Biocybernetics
- Economics
- Biomedical Engineering
- Computational Neuroscience
- Circuits and Systems
- Self-Validating Numerics
- Modeling and Simulations
- Large-Scale Networks
- Analog and Digital ICs
- Distributed Networks
- Power Systems
- Robotics
- Optics
- Chemistry
- Physics
- Bioinformatics
- Social Dynamics

The submitted papers are edited by the Editorial Committee of the Special Section. The deadline of the paper submission is January 10, 2014. Prospective authors should follow the submission process described below :

1. Prepare manuscripts according to the guidelines described in the web page :

<http://www.nolta.ieice.org/data/authors.html>

The LaTeX style file and template file can be downloaded from this page. Papers do not usually exceed 30 pages of an A4-sized PDF file.

2. Submit manuscripts through the IEICE paper submission system at :

https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx

Authors should choose "[Special-NL] Recent Progress in Nonlinear Theory and Its Applications" as a "Journal/Section" on the line screen. Do not choose "[Regular-EN]".

3. Send "Copyright Transfer and Page Charge Agreement" and "Confirmation Sheet of Manuscript Registration" by E-mail, FAX or postal mail to the following address :

Dr. Yoshihiko Susuki

Department of Electrical Engineering, Kyoto University

Katsura, Nishikyo, Kyoto 615-8510, Japan

E-mail : susuki.yoshihiko.5c@kyoto-u.ac.jp

TEL : +81-75-383-2243, FAX : +81-75-383-2240

(please attach a cover sheet indicating the sender's name)

The article charges until 30 pages :

One of the authors is a member of IEICE : 60,000 JPY

Otherwise : 65,000 JPY

Please do not forget to send "Copyright Transfer and Article Charge Agreement" and "Confirmation Sheet of Manuscript Registration" by January 10, 2014. We cannot start the reviewing process without these documents, even if we receive your manuscript. For additional guidelines on manuscript preparation, please visit the following site :

<http://www.nolta.ieice.org/data/authors.html>

[IMPORTANT NOTICE]

Both members and nonmembers of IEICE are invited to submit manuscript. However, we recommend that authors unaffiliated with IEICE apply for membership : <http://www.ieice.org/eng/member/OM-appli.html>

Editorial Committee of the Special Section

Guest Editors :

Vakhtang Putkaradze (University of Alberta)

Yuzuru Sato (Hokkaido University)

Guest Associate Editors :

Ken'ichi Fujimoto (The University of Tokushima)

Masayuki Kimura (The University of Shiga Prefecture)

Takuji Kousaka (Oita University)

Yoshito Hirata (The University of Tokyo)

Juan M. Restrepo (University of Arizona)

Ryo Takahashi (Kyoto University)

Hiroyuki Torikai (Kyoto Sangyo University)

Associate Editors of NOLTA, IEICE :

Keiji Konishi (Osaka Prefecture University)

Visarath In (SPAWAR Systems Center Pacific)

Masayuki Sato (Kanazawa University)

Michael Small (The University of Western Australia)

Isao Tokuda (Ritsumeikan University)

Kazuyuki Yoshimura (NTT Communication Science Laboratories)

Secretary of NOLTA, IEICE :

Hiroyuki Torikai (Kyoto Sangyo University)

Secretary of the Special Section :

Yoshihiko Susuki (Kyoto University)

——電子情報通信分野における萌芽的研究小特集 (和文論文誌 A) 論文募集——

電子情報通信分野における萌芽的研究小特集 編集委員会

電子情報通信学会和文論文誌 A の小特集 (平成 27 年 2 月号) として、「電子情報通信分野における萌芽的研究小特集」を企画しました。

基礎・境界ソサイエティは、様々な研究分野を含む、分野横断型のソサイエティです。その特色を生かし萌芽的な研究に注目した小特集を過去 3 回 (平成 23 年 2 月号, 平成 24 年 7 月号, 平成 25 年 8 月号) に引き続き企画致しました。基礎・境界ソサイエティには、サブソサイエティや研究専門委員会に代表される幾つかの分野の研究者・技術者が集まったコミュニティが存在します。自身の専門分野の研究を深化させたものに限らず、他のコミュニティとの関わり合いを通じて、基礎・境界ソサイエティがカバーする分野を融合・発展させた電子情報通信に関する論文を募集します。

本小特集は、主として大学院学生や企業・研究機関の若手研究者・技術者からの投稿を期待しており、実際の過去の投稿も期待に添った形となっています。しかしながら、投稿者に年齢制限はなく、「萌芽的研究」の内容も幅広く考えます。

また、萌芽的研究の成果をより効果的に提示できるよう、画像・映像・音声・プログラムなどのデジタルデータを論文の付録とすることも可能です。採録論文付録のデジタルデータは本会の Transactions Online において、論文本体とともに掲載する予定です。皆様の積極的な御投稿をお願い申し上げます。

1. 対象分野

基礎・境界ソサイエティ和文論文誌がカバーする分野全て。

電気音響、音響一般、騒音、振動、音声、聴覚、超音波、デジタル信号処理、アナログ信号処理、システムと制御、非線形問題、回路理論、回路解析、VLSI 設計技術と CAD、組込みシステム、数値計算、数値計画法、アルゴリズムとデータ構造・計算複雑度、グラフとネットワーク、信頼性、保全性、安全性、情報セキュリティ基礎、情報理論、符号理論、通信理論、信号理論基礎、スペクトル拡散技術、移動情報通信・パーソナル通信、高度交通システム (ITS)、画像、視覚、コンピュータグラフィックス (CG) 基礎、人工知能、ヒューマンコミュニケーション、ニューラルネットワーク及び生物工学、マルチメディア環境技術、情報倫理・情報通信倫理、コンカレント工学、測定・計測、基礎理論

2. 編集方針

萌芽的研究、特に若手研究者・技術者が行う研究は発展途上であり、その価値は社会が将来評価する要素が強いことを考慮し、研究の新規性並びに成果の信頼性に比べて、研究の有用性についての一般性や十分性を厳しく求めないものとします。

3. 論文の執筆と取扱い

通常の和文論文と同一とします。原則として、論文は刷り上がり 8 ページ程度、レターは標準 2 ページ最大 4 ページとします。4 ページを超過しているレター原稿は受理できないので御注意下さい。詳細は「和文論文誌投稿のしおり」(http://www.ieice.org/jpn/shiori/ess_mokuji.html) を御覧下さい。なお、査読後の再提

出期間が短縮される場合があることをあらかじめ御了承下さい。

4. デジタルデータについて

デジタルデータを論文の付録としたい場合は、下記を御参照下さい。

- (1) 論文本体で首尾一貫した内容とし、デジタルデータは付録 (参考情報) として取り扱います。
- (2) デジタルデータの著作権は著者に残し、学会には Web 上での公開や、DVD 等への収録等の利用に関する許諾を取得させていただきます。(コンテンツ・デジタルデータに Copyright を記載させていただきます。)
- (3) デジタルデータの容量上限については以下のようにさせていただきます。
 - (a) 1 ファイル当りの上限は 50 MByte とします。
 - (b) 1 論文当りの上限 (容量, ファイル数) はありません。
 - (c) 特集全体の上限 (容量) はありません。
- (4) デジタルデータの掲載・編集作業等の費用については、「付録」として扱う (論文本体に埋め込まない) ことから、今回の小特集号に限り無料と致します。
- (5) デジタルデータの提出は、デジタルデータを収録した CD または DVD を必要枚数作成し、事務局まで投稿締切日までに送付して下さい。(必要枚数: 論文 4 枚, レター 3 枚)
- (6) デジタルデータのメディアへの収録方法、論文本文からの引用方法については「デジタルエンターテイメントにおける数値・技術とコンテンツ小特集」と同一と致します。詳細は当該小特集募集にある「『デジタルエンターテイメントにおける数値・技術とコンテンツ小特集』の論文原稿及び採録論文付録のコンテンツ・デジタルデータの作成方法について」(http://www.ieice.org/jpn/books/ronbuntokushu/online_kit.lzh) を御覧下さい。

5. 論文投稿締切日 平成 26 年 4 月 4 日 (金) 厳守

6. 投稿方法

投稿は原則、電子投稿とします。 https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_j.aspx にアクセスし、投稿原稿の PDF ファイルと編集用データを登録して下さい。登録後に作成される投稿者チェックリスト・著作権譲渡書を投稿締切日までに学会事務局に送付して下さい。

送付先:

一般社団法人電子情報通信学会編集出版部論文課
〒105-0011 港区芝公園 3-5-8 機械振興会館内
FAX [03] 3433-6616 E-mail: wabun-a@ieice.org
※郵送の場合は、封筒に特集名を朱記して下さい。

7. 問合せ先

岡 育生 大阪市立大学大学院工学研究科電子情報系専攻
E-mail: oka@info.eng.osaka-cu.ac.jp

8. 特集編集委員会

委員長 岡 育生
編集幹事 栗原正純
編集委員 平成 25 年度和文論文誌 A 編集委員

9. 付記

* 本小特集を含む本会論文誌に論文を投稿する場合、著者のうち少なくとも 1 名は電子情報通信学会の会員である必要があります。

* 採録論文数が多い場合には、一部次月以降に掲載される場合があることをあらかじめ御了承下さい。

——将来の情報ネットワーク構築に向けた 拡張性・信頼性・ロバスト性を向上させる 通信技術とアーキテクチャ小特集

(英文論文誌 B) 論文募集——

将来の情報ネットワーク構築に向けた 拡張性・信頼性・ロバスト性を向上させる 通信技術とアーキテクチャ小特集編集委員会

将来の情報ネットワークを構築するためには、様々な技術分野の研究開発が必要となります。そこで現在、SDNやICN/CCN、データセンタネットワーク、クラウドコンピューティング、DTNなどに関する通信技術及びネットワークアーキテクチャの研究が盛んに行われています。このような技術を利用して将来の情報ネットワークを構築するには、特に、ネットワーク規模の拡大やネットワーク環境の変化、通信障害の発生などを考慮することが必要となります。そこで、将来の情報ネットワーク構築に向けて、ネットワークの拡張性・信頼性・ロバスト性を向上させるための研究開発をより一層促進させる目的として、本小特集（平成26年12月号掲載）を企画致します。

1. 対象分野

将来ネットワークの通信技術とアーキテクチャに関する以下の分野を対象とします。

- Future information network design
- Network virtualization
- ID/locator split-based architecture
- Sensor networks
- Wireless-wireline internetworking
- Smart grid networks
- Network planning and management
- Social networks
- Information/content centric networking (ICN/CCN)
- Data centers and cloud networking
- Delay/disruption/disaster tolerant networks (DTN)
- Embedded systems networking
- Optical network architecture
- Smart home networks
- Survivability and fault tolerance
- Self-organization networks
- Software-defined networking (SDN)
- Mobility-oriented architectures
- New naming and addressing
- RFID networks and protocols
- Overlay networking
- Environment monitoring networks
- Anomaly/intrusion/attack detection
- Future network testbed systems

2. 論文の執筆と取扱い

通常の英文論文と同一とします。ページ数は、原則として、論文の場合は刷り上がり8ページを標準とします。標準ページ数を超えると、掲載別刷代が急に高くなりますので御注意下さい。詳細は Information for Authors (http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_cs.html) を御参照下さい。査読後の再提出期間（通常は60日）を短縮する場合があります。

3. 投稿方法

Webによる電子投稿のみ受け付けます。以下の手順で御投稿

下さい。

手順1：https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx から登録を行って下さい。初期投稿時に、編集可能な論文本体 (TeX/Word)、図、著者の写真、biographyも投稿する必要があります。なお登録時には必ず“Journal/Section”で Technologies and Architectures for Improving Scalability, Reliability, and Robustness for Future Information Networks を選択して下さい。[Regular-EB] を決して選択しないで下さい。

手順2：登録時に生成される“Copyright Transfer and Page Charge Agreement”と“Confirmation Sheet of Manuscript Registration”を、論文投稿締切日までに下記送付先へ電子メール添付、FAXのいずれかの方法でお送り下さい。これらの書類が期日までに届かない場合、投稿が取下げになることがあります。

4. 論文投稿締切日 平成26年3月16日(日) 必着

5. 投稿書類送付先及び問合せ先

橋 拓至
福井大学大学院工学研究科
〒910-8507 福井市文京3丁目9番1号
TEL [(0776) 27-9971, FAX [(0776) 27-8751
E-mail : in_ac-tokushu-kanji-2013@mail.ieice.org

6. 小特集編集委員会

委員長 浅見 徹 (東大)
幹事 ベド カフレ (NICT), 橋 拓至 (福井大)
委員 阿多信吾 (阪市大), 有吉正行 (ATR), 大坐島 智 (電通大), 川原憲治 (九工大), 菅沼拓夫 (東北大), 妙中雄三 (東大), 中村匡秀 (神戸大), 水野 修 (工学院大), 村山純一 (NTT), 吉原貞仁 (KDDI 研)

7. 付記

- * 締切日を厳守して下さい。
- * 招待論文を含む全ての採録論文については掲載別刷代 (別刷50部含む) が必要となります。
- * 投稿に際しては、著者のうち少なくとも1名は本会会員でなければなりません。ただし招待論文に関してはこの限りではありません。必要な投稿資格を満たしていない著者からの投稿論文については、投稿を受け付けないこととなりますので御注意下さい。入会の案内はこちらを御覧下さい。 <http://www.ieice.org/jpn/nyukai/susume.html>

——電子ディスプレイ小特集

(英文論文誌 C) 論文募集——

電子ディスプレイ小特集編集委員会

情報ネットワーク技術が次世代の基幹産業になると予測されており、それを実現するヒューマンインタフェースとして、電子ディスプレイの果たす役割はますます大きくなっています。その電子ディスプレイの原理や用途は、極めて多彩であり、また構成部材も多様性に富んでいます。現在も各種ディスプレイ技術を進展させるため、材料からシステムに至るまで幅広い研究・開発が精力的に続けられています。

今回、電子ディスプレイ分野の一層の発展を期して、小特集（平成26年11月号）を企画しました。多数の方々の積極的な御投稿を期待致します。

1. 対象分野

- ・フレキシブル、電子ペーパー、三次元、無機/有機 EL、電界放出、プラズマ、投射形、液晶、CRT などを用いたディスプレイ技術
- ・携帯用、テレビ用、デジタルサイネージ用、高臨場感用などのディスプレイシステム
- ・電子ディスプレイの基礎となる科学・技術全般
- ・ディスプレイ用材料及び部品（タッチパネル等の入力デバイスを含む）
- ・ディスプレイ作製方法、パネル製造・量産装置、測定装置、検査装置
- ・ディスプレイシステムの駆動回路、画像処理技術
- ・ディスプレイに関わる評価技術、人間工学、応用システム

2. 論文の執筆と取扱い

- ・本小特集では、フルペーパーとブリーフペーパーの種別のみ受け付けます。フルペーパーは原則として刷り上がり8ページ以内、ブリーフペーパーは4ページ以内（厳守）とします。執筆の詳細については、Information for Authors: http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_es.html を御参照下さい。
- ・一般の会議 Proceedings と比べてページ数制限が緩和されています。より一般的な研究者を対象として、詳細な記述になるよう御配慮下さい。
- ・本小特集では原著論文のみ受け付けますので、それを踏まえて原稿作成をお願い致します。（レビュー論文やサーベイ論文は受け付けません。）
- ・採録論文が小特集の予定件数を越えた場合、一般論文として掲載される場合がありますので、あらかじめ御了承下さい。
- ・査読後の再提出期間（通常は60日）を短縮する場合がありますので、あらかじめ御了承下さい。
- ・本小特集への論文投稿については、下記を御参照下さい。

3. 投稿方法

本小特集では論文の電子投稿を行います。以下の手順で御投稿下さい。

手順1: https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx から登録を行って下さい。なお登録時には必ず“Journal/Section”で [Special-DI] Electronic Displays を選択して下さい。[Regular-EC] を選択しないで下さい。

手順2: 著作権譲渡承諾書 (Copyright Transfer and Page Charge Agreement), 仮登録確認用紙 (Confirmation Sheet of Manuscript Registration) を下記まで郵送, FAX, または電子メール添付で送付して下さい。これらの関係書類がないと査読手続きが開始されません。

4. 書類送付先及び問合せ先

新田博幸

(株) ジャパンディスプレイモバイル事業本部システム設計
Unit IC・タッチパネル設計部

〒297-8622 茂原市早野 3300 番地

TEL [0475] 25-9017, FAX [0475] 24-2463

E-mail: hiroyuki.nitta.tv@j-display.com

(学会事務局への関係書類の送付は不要です。)

5. 論文投稿締切日 平成 26 年 2 月 28 日 (金) 必着

6. 電子ディスプレイ小特集編集委員会

編集委員長 木村 陸 (龍谷大)

編集幹事 新田博幸 (ジャパンディスプレイ), 中田 充 (NHK)

編集委員 志賀智一 (電通大), 小南裕子 (静岡大), 伊達宗和 (NTT コムウェア), 山口雅浩 (東工大), 山口留美子 (秋田大), 山口 一 (東芝), 小澤史朗 (NTT)

7. 付記

*招待論文を含め論文採録の場合には、掲載別刷代が必要となりますので、あらかじめ御了承下さい。

*投稿に際しては著者のうち少なくとも1名は本会会員でなければなりません。ただし、招待論文に関しては、この限りではありません。必要な投稿資格を満たしていない著者からの投稿論文については、投稿を受け付けないこととなりますので御注意下さい。

*入会の案内は、<http://www.ieice.org/jpn/nyukai/index.html> を御覧下さい。

——電磁界理論の進展とその応用小特集

(英文論文誌 C) 論文募集——

電磁界理論の進展とその応用小特集編集委員会

近年、メタマテリアル、大規模構造の散乱問題、更には光通信システムにおける伝搬解析など、電磁界理論を中心とした応用技術がますます盛んになってきています。電磁界理論研究専門委員会では、電磁界理論の進展とその応用に関する最近の新しい研究成果を総括することを目的として、平成 25 年 11 月 14 日 (木) ~16 日 (土) に青森県三沢市で開催された「電磁界理論シンポジウム」の研究会での発表を中心に、「電磁界理論の進展とその応用」小特集 “Special Section on Recent Progress in Electromagnetic Theory and Its Application” (平成 27 年 1 月号) の発行を企画しました。また、本小特集では、これらの関連の国際会議 (2013 AP-S and URSI, PIERS 2013, ISAP2013, EMTS 2013, APSAR 2013) 等での発表成果を発展させた論文も受け付けます。

1. 対象分野

以下に示すような電磁界理論の進展とその応用に関する分野を含め、これ以外の分野も投稿可能です。

電磁界理論 (基礎理論)/放射・伝搬/電磁現象/散乱・回折/レーダ断面積/アンテナ理論/リモートセンシング/信号処理/数学的解析理論と応用/周期構造/数値解法理論/計算電磁気学/ランダム媒質・粗面/量子電磁力学/キラル媒質/メタマテリアル/電磁環境/時間領域解析/生体への電磁波応用/高周波漸近解法/波動情報処理/逆問題・逆散乱/他系との結合理論と解析/光・マイクロ波・ミリ波導波路/非線形問題 (電子波・X線導波路含む)

2. 論文の執筆と取扱い

本小特集ではペーパーとブリーフペーパーのみ受け付けます。論文の形式等の執筆の詳細は Information for Authors (http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_es.html) を御参照下さい。ただし、論文誌の掲載ページ数は、ペーパーは8ページ以内、ブリーフペーパーは4ページ以内を原則と致します。なお査読後の再提出期間 (通常は60日) を短縮する場合がありますので、あらかじめ御了承下さい。本小特集への論文投稿については下記に従い、くれぐれも間違いのないようお願い致します。

3. 投稿方法

査読作業の円滑化を図るため、本小特集では論文の電子投稿を行います。次の手順で、投稿を進めて下さい。

(手順1) 電子投稿

論文の仮登録と論文(図,表を含む)の電子ファイルを学会のWebページ(https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx)でアップロードして下さい。なお,Webでの登録にあたり,“Journal/Section”は,[Special-RE] Recent Progress in Electromagnetic Theory and Its Application を選択して下さい。[Regular-EC] を選ばないで下さい。

(手順2) 著作権譲渡承諾書の送付

著作権譲渡承諾書(Copyright Transfer and Page Charge Agreement)と仮登録確認用紙(Confirmation Sheet of Manuscript Registration)を下記まで電子メール添付,FAX,または郵送のいずれかの方法で送付して下さい。

4. 論文投稿締切日 平成26年4月4日(金)必着

5. 送付先及び問合せ先

平山浩一 北見工業大学電気電子工学科
〒090-8507 北見市公園町165
TEL [0157] 26-9285, FAX [0157] 26-9260
E-mail: hirakc@mail.kitami-it.ac.jp

6. 小特集編集委員会

Guest Editors-in-Chief (2名)
白井 宏(中大), 佐藤源之(東北大)
Secretaries (2名)
平山浩一(北見工大), 柴崎年彦(都立産技高専)
Guest Associate Editors (12名)
安藤芳晃(電通大), 稲沢良夫(三菱電機), 上田哲也(京大工織大), 大貫進一郎(日大), 柏 達也(北見工大), 黒田道子(東京工科大), 後藤啓次(防衛大), 佐藤亮一(新潟大), 田中雅宏(岐阜大), 中嶋徳正(福岡工大), 平野拓一(東工大), 渡辺仰基(福岡工大)

【重要なお知らせ】 投稿に際しては,著者のうち少なくとも1名は本学会会員でなければなりません。ただし招待論文に関してはこの限りではありません。必要な投稿資格を満たしていない著者からの投稿論文については,投稿を受け付けられないこととなりますので御注意下さい。入会の案内はこちらを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/nyukai/index.html>

——高機能マルチメディア小特集

(英文論文誌D) 論文募集——

高機能マルチメディア小特集編集委員会

電子情報通信学会では,高機能マルチメディアを支える基礎技術から応用分野における最先端研究を取り上げ,関連する技術の更なる発展を図ることを目的として,情報・システムサイエンスの英文論文誌IEICE Transactions on Information and Systemsの2015年1月号において,高機能マルチメディア小特集(Special Section on Enriched Multimedia)を企画致しました。下記分野・関連する新しい分野のオリジナル論文を募集致しますので,奮って御投稿下さい。

1. 対象分野

- ・コンテンツの価値を守る
メディアセキュリティ,コンテンツセキュリティ,アクセス制御,電子透かし,ステガノグラフィ等
- ・コンテンツの価値を高める
コンテンツ統合,異種メディア横断検索,メディア修復,マルチメディアアノテーション,マルチメディア自動要約等

論文特集原稿募集

- ・コンテンツの価値を創る
コンテンツ設計,臨場感生成,ユニバーサルメディア,デジタルエンタテインメント等
- ・コンテンツの価値を測る
コンテンツ評価,画質・音質評価,知覚・認知メトリクス,人間視聴覚システム等

2. 論文投稿要領

- ・御投稿にあたっては,“The Information for Authors”(http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_iss.html)を御一読の上,本会の論文スタイル(<http://www.ieice.org/ftp/index-e.html>)にて原稿を御準備頂けますようお願い致します。標準的な原稿ページ数は,PAPERで8ページ,LETTERで2ページとなります。
- ・投稿原稿の御提出は,本会のWebサイト(https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx)を通じてお願いします。電子メールや郵便での御投稿は受け付けできません。御投稿の際は,投稿フォームの“Journal/Section”の項目にて,必ず“[Special-MU] Enriched Multimedia”をお選び下さい。
- ・投稿時に生成される“Confirmation Sheet of Manuscript Registration”と“Copyright Transfer and Page Charge Agreement”を,論文投稿締切日までに,下記編集幹事まで,電子メール添付にてお送り下さい。これらの書類が期日までに届かない場合,投稿が取下げになることがあります。

3. 原稿提出の締切日 2014年3月14日(金)必着

4. 提出先及び問合せ先

新見道治
九州工業大学大学院情報工学研究院
E-mail: niimi@mip.ces.kyutech.ac.jp

5. 小特集編集委員会

編集委員長 越前 功(NII)
編集幹事 新見道治(九工大), 西村竜一(NICT)
編集委員 青木直史(北大), 今泉祥子(千葉大), 鶴木祐史(北陸先端大), 川村正樹(山口大), 栗林 稔(神戸大), 小嶋徹也(東京高専), 高嶋洋一(NTT), 西村 明(東京情報大), 茂出木敏雄(大日本印刷), 吉田真紀(阪大)

6. 【その他注意事項】

- *論文が採録となった場合,掲載別刷代をお支払い頂くこととなります。
- *条件付採録の場合の改訂原稿再提出までの期限は,通常の60日より短縮される場合があります。
- *投稿に際し,著者のうち少なくとも1名は,本学会会員でなければなりません。投稿資格を満たさない著者からの御投稿は受け付けません。入会の案内は(<http://www.ieice.org/jpn/nyukai/index.html>)を御覧下さい。